

## 単元観

本単元は、中学校学習指導要領 外国語活動の言語活動の指導事項「書くこと」における「(イ)語と語のつながりなどに注意して正しく文を書くこと」と、「話すこと」における「(ウ)聞いたり読んだりしたことなどについて、問答したり意見を述べ合ったりなどすること」を受けて構成されている。この単元では、咲が文化祭で兄を紹介するスピーチを行い、クラスメイトがその内容に関して、様々な質問をする場面が設定されている。咲は、他者紹介のスピーチをするだけでなく、クラスメイトからの質問に答えることで、お互いがスピーチの理解を深めている。よって、相手意識を持って他者紹介文を書くというコミュニケーション能力や、聞き手として分からなかったことや、内容について質問をする即興力を育成するのに適した教材であるといえる。また、言語材料としては、三人称単数現在形が取り扱われており、その他にも、頻度を表す副詞や、what の疑問詞で始まる疑問文も使われている。

### 「一中におけるコンピテンシー」

本単元で育成すべき「一中におけるコンピテンシー」を「コミュニケーション能力」に設定した。本単元の目標である、「三人称単数現在形を使って、他者紹介文を正しく書く、聞いたことについて質問すること」を達成するためには、集団思考を通して、自分の考えにはなかった表現を追記したり、自分が間違っていたら修正したりすることがより重要になるからである。

### 「英語科の本質」

英語科は、言語や文化に対する理解を深めるとともに、母語以外の言語（英語）による言語的コミュニケーションの手段を子どもたちに付与する教科である。

～学習内容の関連(系統性)～

小学校	中学校第1年生	中学校第2年生	中学校第3年生
・好きなものを伝える (I like～)	・自分の好きなことを伝える ・自己紹介 (I like ～)	・自分のしたいことについて伝える。 (I want to ～) ・自分の将来の夢について発表する。 (I want to be ～)	・ものや人について説明する。 (関係代名詞 who, that, which)

## 生徒観

平成 28 年度 2 学期中間試験の本学級の平均点は 63点であった。知識理解や理解の分野に比べ、表現の分野の正答率が56%と低い。中でも、英語で質問された内容を読み取り、英語で答える問題の正答率が46%、場面に応じた適切な表現を英語で答える問題の正答率が49%と、定着が不十分である。具体的には、正確なスペル・正しい語順で英文を書くことに課題がある。

(平成 28 年度 2 学期中間試験結果)

	教科平均点	正答率		
		知識理解	表現	理解(リスニング)
学年全体	63	56	71	60
本学級	63	56	75	60

本学級の生徒に、英語科に関する興味・関心を問うアンケートを実施したところ、以下ようになった。

(28年9月実施)

	はい	やや	あまり	いいえ
英語の授業が好きだ	65%	29%	0%	6%
ペア活動に積極的に取り組んでいる	68%	32%	0%	0%
グループ活動に積極的に取り組んでいる	70%	26%	3%	0%

英語が好きだと肯定的な考えを持つ生徒は全体の94%と割合が高く、また、ペア活動やグループ活動にも意欲的に取り組む生徒が多い。授業においても男女間の隔たりなく、ペア活動・グループに取り組み、多くの生徒が意欲的に挙手や発言している様子が見られる。

英語の授業において好きな活動は何かという問いに対しては、会話や音読、インタビュー活動など、英語を実際に話すことで活用する場面を好む生徒が多い。

### 一中におけるコンピテンシー

本学級の生徒の「一中におけるコンピテンシー」のうち、「コミュニケーション能力」についてアンケート調査を行った結果は次のとおりである。

1 【問】 生活の中で友だちの意見を参考にしたことがありますか。

【答】 はい（25人）＜参考にした理由＞

- ・自分の意見になかったことを知れたから。
- ・注意やアドバイスをしてもらったから。
- ・わからなかったことを教えてもらったから。
- ・役に立つと思ったから。
- ・友だちの発表を聞いていいなと思ったから。

【答】 いいえ（6人）＜参考にしない理由＞

- ・自分が思った通りにしたいから。
- ・人の意見を参考にするのは難しいから。
- ・参考にできないことがないから。

このアンケートの結果から、ほとんどの生徒が友だちの意見を参考にしている一方で、自分の考えややり方を重視し、柔軟に考えを転換させたり、友だちの良い部分を認めたりする力が不足している生徒もいることがわかる。他者との意見の比較において自己のものを修正するに至っていない点から、コミュニケーション能力の定着が不十分であると言える。

## 指導観

本単元は、「他者紹介を行い、聞き手が質問をして内容の理解を深めること」を目的とした11時間構成にした。

新出文法である三人称単数現在形は、日本語にはない英語特有の表現方法であり、定着させることが難しい部分でもある。三人称単数現在形を定着させるために、話し手として他者紹介文を書かせ、発表させるだけでなく、聞き手としても質問させ、何度も声に出させることでも、繰り返し三人称単数現在形を使わせる。また、生徒の多くは、単語のつづりを正しく覚えることや、英文のルール・語順に沿って英語を書くことに課題があるため、音と文字を一致させたり、繰り返し書かせたりする指導をしていく。インタビュー活動やゲームなどのアクティビティーを楽しんでいる生徒が多いため、ゲーム性のある活動も活用し、積極的に三人称単数現在形を使用させ、書く活動につなげていきたい。

紹介文を書くことに関して、教科書本文では5文で書かれているが、例文はステップアップさせた6文で提示し、6文以上で書くことにチャレンジさせたい。また、発表の際には、暗記をさせ、練習を重ねてスラスラ読める状態で発表にのぞませる。そのために、ペアや班での発表練習を設けて自信を持たせ、繰り返し練習すればできるようになるとい

う達成感を持たせたい。

さまざまな活動を通して生徒の英語力を養っていくと同時に、気持ちよく相手とのコミュニケーション活動が行えるように声掛け・支援を行っていく。

### 一中におけるコンピテンシー

#### コミュニケーション能力

☆「すべ」(アイテム)

●「すべ」(アイテム)に係るキーワード：**追記・修正**

・集団思考の場面で、他の生徒の味方や考え方から自分の見方や考え方を修正し、更に自分にはない見方や考え方については追記することができる。

★「手立て」(サポート)

・個人思考の場面では、自分で英文を書かせる。また、集団思考の場面では、ワークシートを工夫し他の生徒の見方や考え方から自分自身の間違っただけの見方や考え方を修正し、更に自分にはない見方や考え方については追記させる。友だちに指摘された英文の誤りは二重線を引いて修正させ、文の構成や追加すべきフレーズについてのアドバイスは追記させる。

## 単元の目標

○言語活動において、既習表現を用いて積極的にコミュニケーションを図ろうとしている。

○三人称単数現在形を用いて、正しく英文を書くことができる。

○読まれた内容を正しく聞き取ることができる。

○三人称単数現在形の意味・構造を理解している。

★**コミュニケーション能力**：ペアやグループ活動を通して、友だちの意見を取り入れながら、自己の英文を追記・修正することができる。

## 指導と評価の計画

### (1)単元の評価規準

ア.コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	イ.外国語表現の能力	ウ.外国語理解の能力	エ.言語や文化についての 知識・理解
① 既習事項を用いて、積極的にコミュニケーションを図ろうとしている。	① 正しい強勢、イントネーション、区切りなどを用いて、音読できる。 ② 三人称単数現在形を用いて、正しく英文を書くことができる。 ③ 三単現を用いて尋ねたり答えたりすることができる。	①英語で書かれたり話されたりする内容を、正しく理解することができる。	① 三人称単数現在形の意味・構造を理解している。

## (2) 単元指導計画(全 11時間)

時間	学習内容	評価				「一中における コンピテンシー」	
		関	表	理	知		評価規準 (評価方法)
1	・本単元の目標について理解する。 ・三単現の意味・構造について理解し、演習問題に取り組む。				◎	エ①三人称単数現在形の意味・構造を理解している。	
2	・三単現を活用して基本的な英文を書く。		◎			イ②三人称単数現在形を用いて、正しく英文を書くことができる。 エ①三人称単数現在形の意味・構造を理解している。	
3	・part1 の内容理解や音読に取り組む。また、三単現の練習問題に取り組む。			◎		ウ①書かれたり話されたりする内容を、正しく理解することができる。 エ①三人称単数現在形の意味・構造を理解している。	
4	・三単現の疑問文について理解し、積極的に質問をする。	○				ア①既習事項を用いて、積極的にコミュニケーションを図ろうとしている。 イ③三単現を用いて尋ねたり答えたりすることができる。	コミュニケーション能力
5	・part2の内容理解や音読に取り組む。また、三単現の疑問文の練習問題に取り組む。			◎		ウ①書かれたり話されたりする内容を、正しく理解することができる。 エ①三人称単数現在形の意味・構造を理解している。	
6	・三単現の否定文について理解し、積極的に表現する。	○				ア①既習事項を用いて、積極的にコミュニケーションを図ろうとしている。 イ②三人称単数現在形を用いて、正しく英文を書くことができる。	コミュニケーション能力
7	・part3の内容理解や音読に取り組む。また、三単現の否定文の練習問題に取り組む。			◎		ウ①書かれたり話されたりする内容を、正しく理解することができる。 エ①三人称単数現在形の意味・構造を理解している。	
8	・紹介文の構成・文を考える。		◎			イ②三人称単数現在形を用いて、正しく英文を書くことができる。 エ①三人称単数現在形の意味・構造を理解している。	コミュニケーション能力
9	・質問の仕方を練習する。		◎			イ③三単現を用いて尋ねたり答えたりすることができる。	コミュニケーション能力

					ウ①書かれたり話されたりする内容を、正しく理解することができる。	
10	・英語の原稿を完成させる。 ・発表練習を行う。		○		イ②三人称単数現在形を用いて、正しく英文を書くことができる。 ウ①書かれたり話されたりする内容を、正しく理解することができる。	
11	・発表・質問をクラス全体の前で行う。	○		◎	ア①既習事項を用いて、積極的にコミュニケーションを図ろうとしている。 イ③三単現を用いて尋ねたり答えたりすることができる。	コミュニケーション能力

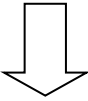

## 本時の学習

(1) 本時の目標: 文の構成を考えながら、よりわかりやすい他者紹介を書くことができる。

★**コミュニケーション能力**: ペアやグループの中での意見交流の場では、自分の考えと比較しながら同じ所、違う所を意識し、追記・修正しながら聞く。

(2) 本時の学習展開

学習活動	◇指導上の留意事項	評価規準(評価方法) △教科 ▲「一中におけるコンピテンシー」 <u>コミュニケーション能力</u>
<b>1 ウォーミングアップをする。【7分】</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・あいさつをする。</li> <li>・曜日、日付、天気を確認する。</li> <li>・チャンツを歌う。</li> <li>・新出単語の練習をする。</li> <li>・会話練習を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇元気よくあいさつをし、学習しやすい雰囲気を作る。</li> <li>◇チャンツを歌わせる。</li> <li>◇新出単語の練習をさせる。</li> <li>◇ペアで会話練習をさせる。</li> </ul>	
<b>2 文法事項確認・練習をする。【5分】</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・三単現の形・意味・用法を確認する。</li> <li>・ペアワークをする。</li> <li>・三単現の文の練習をする。</li> <li>・めあてを確認し、学習の見通しをもつ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇三単現の文法事項を確認させる。</li> <li>◇ペアで三単現に注意しながら音読練習を行う。</li> <li>◇画面を参考にしながら口頭練習を行う。</li> </ul>	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p><b>【めあて】</b> 文のつながりを考えながら、よりわかりやすい他者紹介文を書こう</p> </div>
<b>3 他者紹介文を書き、交流する。【25分】</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・他者紹介文を書く。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 5px auto;">個人思考</div> <div style="text-align: center; margin-top: 5px;">↓</div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇教員のモデル文を紹介する。</li> <li>◇他者紹介をする時に必要な情報を想起させる。</li> <li>◇紹介する人物の特徴を日本語でメモさせる。</li> </ul>	

 <p style="text-align: center;"><b>集団思考</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・英文の文法チェックを行う。</li> <li>・ペアの友達とワークシートを交換してチェック・アドバイスをを行う。</li> </ul>  <p style="text-align: center;"><b>個人思考</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇日本語メモをもとに英文を書いていく。</li> <li>◇授業で使ったワークシートを活用させ紹介文を書かせる。</li> <li>◇チェック表を用いて文法をチェックする。</li> <li>◇友達の文法をチェックする。</li> <li>◇友達の英文に不自然な表現があれば、なぜ間違っているのかの理由を伝えさせる。</li> <li>◇友達の英文を読んで、構成を踏まえてよりよい紹介文になるようアドバイスをを行う。</li> <li>◇自分で書いた英文の修正や、追記を行う。</li> </ul>	<p>△イ②三人称単数現在形を用いて、正しく英文を書くことができる(ワークシート)</p>
<b>コミュニケーション能力</b>		
☆「すべ」(アイテム)	★「手立て」(サポート)	
<p>集団思考の場面で、他の生徒の見方や考え方から自分の間違った見方や考え方を修正し、更に自分にはない見方や考え方については取り入れる(追記)ことができる。</p>	<p>個人思考の場面では、自分の考えた英文をワークシートに記入させる、集団思考の場面では、他の生徒の見方や考え方から自分自身の間違った見方や考え方を修正し、更に自分にはない見方や考え方については追記させる。友だちに指摘された英文の誤りは二重線を引いて修正させ、文の構成や追加すべきフレーズについてのアドバイスは色ペンで追記させる。また、集団思考の場面では、他の生徒の見方や考え方から自分の間違った見方や考え方を修正し、更に自分にはない見方や考え方については追記させる。</p>	<p>▲<u>コミュニケーション能力</u> 友達のアドバイスを聞き、自分の表現を修正したり、書き加えたりしている。(机間指導、ワークシート)</p>
<b>4 本時のまとめをする。【5分】</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・他者紹介文を書く際の注意事項をまとめる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇三単現のルールを確認させる。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・主語が三単現の時一般動詞にsか es がつく</li> <li>・三単現の否定文は一般動詞は原形</li> <li>・三単現の疑問文は Does でたずね、一般動詞は原形</li> </ul> </li> <li>◇文の構成上の注意点を確認させる。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・文の順番を工夫</li> <li>・より具体的に述べる</li> <li>・接続詞の活用</li> <li>・聞いている人に興味を持たせる工夫</li> </ul> </li> </ul>	
<b>5 本時の学習を振り返る。【8分】</b>		
<p>本時の振り返りを書く。</p>	<p>◇振り返りシートに記入させる。</p>	

<振り返りの問い>

今日の学習を通して、友だちの意見で参考になったことは何ですか。  
その理由も教えてください。

【振り返りの例】

- ・主語が三単現の時の否定文は、動詞が原形に戻ることがわかった。
- ・be 動詞の疑問文と一般動詞の文の使い分けが理解できた。
- ・より詳しくわかりやすい紹介文にするための言葉を付け加えるアドバイスがもらえた。
- ・文の構成を意識して順番を変えたらよりわかりやすくなった。

(3)板書計画

Tuesday,  
November  
twenty-second,  
sunny

**Today's goal** 文の構成を考えながら、より詳しい他者紹介文を書こう

**主語が三単現のときは動詞の語尾に s か es をつける**

〔他者紹介モデル文〕

This is Yukiko, my sister.  
She lives in Innoshima.  
She cooks dishes really well.  
She is a teacher.  
Question!  
What does she teach?  
She teaches English at high school.